

平成22年度
商工会事業評価システム
年次報告書

商工会事業評価システム

～成果主義を背景とした「目標対成果」の自己検証～

“即ち、限られた財源の中でいかに事業を効率化し、
実行性のある事業を展開して行くか”

理事会 報告日 平成22年 5月10日（予定）

総（代）会報告日 平成22年 5月25日（予定）

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山 博
分析シートの枚数	(6) 枚

群馬県商工会連合会

1. 評価対象者の概要

(1) 評価対象団体名

(藤岡市鬼石)商工会
所在地(藤岡市鬼石334-2)

(2) 団体の概要

①会員数 (401) 名 ②小規模事業者数 (399) 名
③職員数 (6) 名 平成22年4月1日 現在

(3) 構成役員

①会長 (1) 名 ②副会長 (2) 名 ③理事 (20) 名
④監事 (2) 名

(4) 評価事業期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日

(5) 評価算定者

職名 (事務局長)
氏名 (秋山 博)

<記入上の注意>

以下、2. 総括的概要 3. 外的及び内的環境の変化等 4. 重点課題項目の注目すべき実績
(要因を含む)を記入するにあたってのご注意

(1) この年次報告書は、商工会事業評価シートの【定性的評価】をもう少し解
かり易く、【定量的評価】の実績数値を示しながら記載することが求めら
れています。

(2) 商工会の1年間の総括的概要、環境の変化(大型店の出店・地域プロジェ
クト・役員の改選・職員の人事交流等)並びに年間を通じ特に重点を置いた
事業について、【当初の目標や計画に対しその結果】を比較考量しつつコ
メント記述してください。

2. 総括的概要

平成21年度は、計画通り以上に推移した。各部会的にその活動を見ると、当年度は、商工会内に第4番目の観光部を設置し、鬼石地区の観光振興に力を入れ、経済活性化のカンフル剤にしていこうと創設したものである。観光部発足当初は、どこの部会でもするような、在り来りたりの「定例会」や「ボランティア事業」、「講演会・セミナー」等を実施してきたが、昨年暮れ11月には、桜山森林公園の冬桜ライトアップについて、これまで市でも、市観光協会でも計画ないしは案として取り沙汰されていたようだが、実現化せず、当会観光部が実験的ではあるが20日間実施し、大きな成果を得た。次に、工業部傘下の鬼石職工組合では、新たな地場産業を立ち上げようと一昨年から引き続き常夜灯の宣伝や販売を実施してきた。昨年度は東京とか、高崎とかで開催される各種のコンテストにエントリーし、数々の賞をいただいた。平成22年度に向け、販売促進に弾みがついた。次に、造園部であるが、造園産業は一頃の勢いは無く、斜陽産業化して来ている。当部会では、斜陽化を食い止めるべく、市より補助金を受け、活性化に向け活動している。一つには東京銀座の群馬県総合情報センター「ぐんまちゃん家」で9月に2日間に渡り販売促進キャンペーンを実施した。また、11月には旧鬼石総合体育館跡地で2日間に渡り、見本庭園販売促進まつりを実施した。次に商業部においては、沈滞化する中心市街地の活性化に取り組んだ。また、藤岡商工会議所と共催で、プレミアム商品券を春と冬の2回実施した。女性部では、手づくりの鬼石地区観光マップを作成し、大変好評を得た。このマップ作成の副産物として、女性部員の会員増強にも繋がり、加入率全国一となった。商工会を取り巻く環境は、一昨年の米国リーマンブラザーズの破綻に始まる経済恐慌から今だ日本は立ち上げられないでいる。報道されるような一部景気の良いところは、中国経済に牽引されているところが大きい。鬼石のような地方に於いては、中国経済の恩恵を受けることは少ない。そういう中であって、昨年度は各部会は、いろいろな面において挑戦してきた。この事が直接すぐに鬼石の地域経済に波及するわけではないが、いずれ大きな波となって、経済効果を生み出すだろう。

3. 外的及び内的環境の変化等

一昨年の米国証券会社の破綻に端を発した世界同時不況は、世界的経済に悪影響を及ぼし、世界を不況のどん底に貶めた。鬼石地区にあっては、更に需要の冷え込みを呼び、地域格差は更に追い打ちをかけた。外的には景気低迷による廃業や事業所整理があり、内的には会員の高齢化と後継者難による廃業が加速して目立つようになり、こうしたことが会員減少に現れた。一方、当地区の周辺部を見ると一人親方の労災保険を扱っている商工会・商工会議所が無いと、地域外の小規模零細事業者がその労災保険加入を求めて、特別会員として当会に加入して来ている。元請けとの環境変化が昨年度、一人親方の労災保険に入る人を多くし、特別会員の増加に繋がっている。

4. 重点課題項目の注意すべき実績(要因を含む)

取組んだ重点課題項目の実績(負の結果:達成に至らなかった場合も含む)について「各実施事業毎の評価分析シート(様式-1)」を参考にして総括してください。

(1) 目標・計画

(当初の方針(目標)や計画など)

- ①商工業・造園業・観光業振興に関する講習会・講演会の開催。
- ②販売用見本庭園にPR活動。
- ③e-taxの推進。
- ④藤岡商工会議所との交流研修会。
- ⑤商工会改革、財政基盤強化。
- ⑥まちづくりNPO法人の立上。
- ⑦共通プレミアム商品券の発行。
- ⑧空店舗対策等商業活性化事業の推進。
- ⑨外国人研修生受入事業の推進。
- ⑩市制55周年花火大会の実施
- ⑪首都圏での三波石販売促進キャンペーン。
- ⑫首都圏での観光PRキャンペーン。

(2) 事業の成果・結果

(年次の報告事項)

概ね、当初の計画通りに推移したが、まちづくりNPO法人の設立は日の目を見なかった。藤岡商工会議所との交流研修会は、先方の都合もあり実現されなかった。空店舗対策等商業活性化事業については、二軒町中に、空家を借り受けて店舗と事務所を開設する事ができた。当地においては、空店舗が40～50店舗と多く、二軒程度では、焼け石に水であるが、今後ともこの事業は推進していく。

(3) 要因分析

(成果・結果に至った原因や要因)

まちづくりNPO法人を立上げたくても、音頭取りとなる頭がなかなか見つからない。これには人口減少による人材不足のため、先頭切っただけの気がある者が居ないためと推定される。藤岡商工会議所との交流研修会は、市町村の合併まで遡る。当時、藤岡市と鬼石町が行政合併することに端を発し、双方の経済団体である商工会議所と商工会で年に何回か交流研修会をしようと藤岡商工会議所から持ちかけられた事業である。昨年度は会議所の都合がつかないため、実現を見なかった。空店舗対策については、本来、商業部やまちづくりNPOで実施する事業であるが、商業部にはいまいち元気なく、一方まちづくりNPOは立ち上がっていないことから、大々的な空店舗対策ができないでいる。

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(1)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	4. 中小商業活性化関連事業	共通プレミアム商品券発行事業
-------	----------------	----------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	藤岡商工会議所と一緒に昨年度5月と12月の2回に渡り、10%プレミアム商品券の発行事業を実施したい。	商工会議所と共通プレミアム商品券発行事業をおこなうことで、連携強化が図られた。
事業成果	30分足らずの即売で、大変好評であった	整理券を発給し、混雑緩和をした。
付随成果	一昨年、年に何回か実施してほしいとの消費者からの要望に応え、年2回発行した。好評であった	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
-----------	--	--

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 人気があるので、市の補助金が続く限り、これからも実施していきたい。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	2010年度も継続して実施したい。年2回程は10%のプレミアム商品券の発行を藤岡商工会議所と共催で実施したいと考えている。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 - 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(2)枚

< 評価分析シート >

実施事業名	7. 地域活性化関連事業	販売用見本庭園のPR活動
-------	--------------	--------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	経済環境の変貌と消費者嗜好の変化で、造園産業も斜陽化してきているため、これに活を入れるため、販売活動に平成21年度力を入れたい。	9月の2日間、東京銀座の群馬総合情報センター「ぐんまちゃん家」で三波石販売促進キャンペーンを開催した。また、11月には地元鬼石の旧体育館跡地において、2日間に渡り、三波石の見本庭園まつりを実施した。
事業成果	即、販売にはなかなか結び付かないが、東京でも鬼石でも手応えは感じた。石に対する関心が都会でも田舎でも有ることが分かった。	のぼり旗の作成とチラシを作成し、銀座の通路にのぼり旗を持って立ち、合わせてチラシに巻いた。通行人の中には、関心に引き付けられ会場まで見に来てくれた。
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 3:普通

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力	評価の区別
		1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
	判定 継続	

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 何回か実施して見ないとそれなりの成果はでないと思う。これからも継続していくつもりである。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	造園業のPRをするため、2010年度も積極的に首都圏に出て、チラシ配りをする予定である。
-------------------	--

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 - 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(3)枚

< 評価分析シート >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	e-taxの推進事業
-------	-------------	------------

	アウトカム (何がもたらされたか)	アウトプット (何をしたか)
成果目標	e-taxの周知と普及	e-taxの周知普及講習会の実施
事業成果	前年度から比べ、かなりの数の人がe-taxを始めることができた。	藤岡税務署と共催でe-taxの周知普及の講習会を実施した。
付随成果		
指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高 <input type="text" value="貢献度リストボックス入力"/> <input type="text" value="3:普通"/>	
事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <input type="text" value="判定"/> <input type="text" value="継続"/>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
入力担当者(評価者)のコメント欄 (1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 e-taxの使い勝手の良さをもっと周知させ、今後の普及活動に反映したい。		
(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性		
今後の事業実施により期待される成果	これからも、e-taxをしたいという潜在者は多々いると思われるので、これを機に、講習会を何度かすればそれなりの成果は期待できる。	

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(4)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	1. 経営指導関連事業	巡回指導の充実
-------	-------------	---------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	商工会の中軸を成す事業は経営改善普及事業ないしは支援事業なので、当会でも昨年度は原点に立ち返り、巡回指導を多く取れるようにした。	経営指導員等が企業回り、会員回り出来るよう、内部組織の見直しを、一気とは言わないが、少しずつ図っている。
事業成果	一昨年度から比べ、昨年度は巡回指導が増えた。	経営指導員等の経営改善普及事業以外の事務を極力避けよう内部組織の見直しを図りつつある。
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1: 継続</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2: 見直し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">3: 廃止</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 今後も、巡回指導が徹底できるよう内部事務の見直しを図っていく。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	2010年度も巡回指導が徹底的にできるよう内部事務の見直しを図っていく。
-------------------	--------------------------------------

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(5)枚

< 評 価 分 析 シ ー ト >

実施事業名	8. 組織基盤強化関連事業	組織財政特別特別委員会の設置と活動
-------	---------------	-------------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	右肩上がり時代の商工会組織を見直すこと、永年にわたる補助金体質の商工会財源の在り方を見直し、未来永劫続く商工会組織財政についての検討を行う。	組織財政対策特別委員会を立ち上げる
事業成果	昨年度は2回程、特別委員会を開催しただけで、突っ込んだ話し合いが出来なかった。	昨年度、県連で商工会大改革なるアクションプランを提示したが、当会では一昨年からの委員会に商工会改革を委託し検討を行っている。
付随成果	商工会運営は役員の実任という認識が役員の中に出始めている。	

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 4:高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価の区別</th> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1: 継続</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2: 見直し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">3: 廃止</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">4: 完了</td> </tr> </table>	評価の区別	1: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
評価の区別							
1: 継続							
2: 見直し							
3: 廃止							
4: 完了							

入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 2009年度も引き続きこの委員会を継続し、これまで山積する課題を解消したかったが、年2回程でなかなか時間が取れず、反省している	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	積み残しの課題が山積されており、2010年度も引き続き実施していく予定である。開催回数を増やし、突っ込んだ話し合いをする。
-------------------	---

- (1)重点課題項目について作成してください
 (2)実施事業が複数ある場合は、複数枚作成してください

様式 ー 1

商工会事業評価システム 評価ツール

平成22年度

入力年月日	平成22年5月7日
商工会コード	3621
商工会名	藤岡市鬼石 商工会
入力担当者職氏名	秋山博
分析シートの枚数	(6)枚中の(6)枚

＜ 評 価 分 析 シ ー ト ＞

実施事業名	7. 地域活性化関連事業	桜山ライトアップ実験事業
-------	--------------	--------------

	アウトカム（何がもたらされたか）	アウトプット（何をしたか）
成果目標	長年の課題であった桜山のライトアップ事業を観光部で実現させた。	桜山日本庭園に照明機材を持ち込んで、約3週間ライトアップ事業をした。
事業成果	年々減少する桜山公園への来園者数を増加させることに成功した。	しみず農園さんにお願ひし、ライトアップ用の機材を無償で提供して貰った。その結果経費が低く抑えられた。
付随成果		

指標目標達成への貢献度	低 1 2 3 4 5 高
	貢献度リストボックス入力 5:非常に高い

事業実施の結果評価	右の「評価の区別」を用いて判定入力 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;"> 判定 継続 </div>	評価の区別 1: 継続 2: 見直し 3: 廃止 4: 完了
-----------	--	--

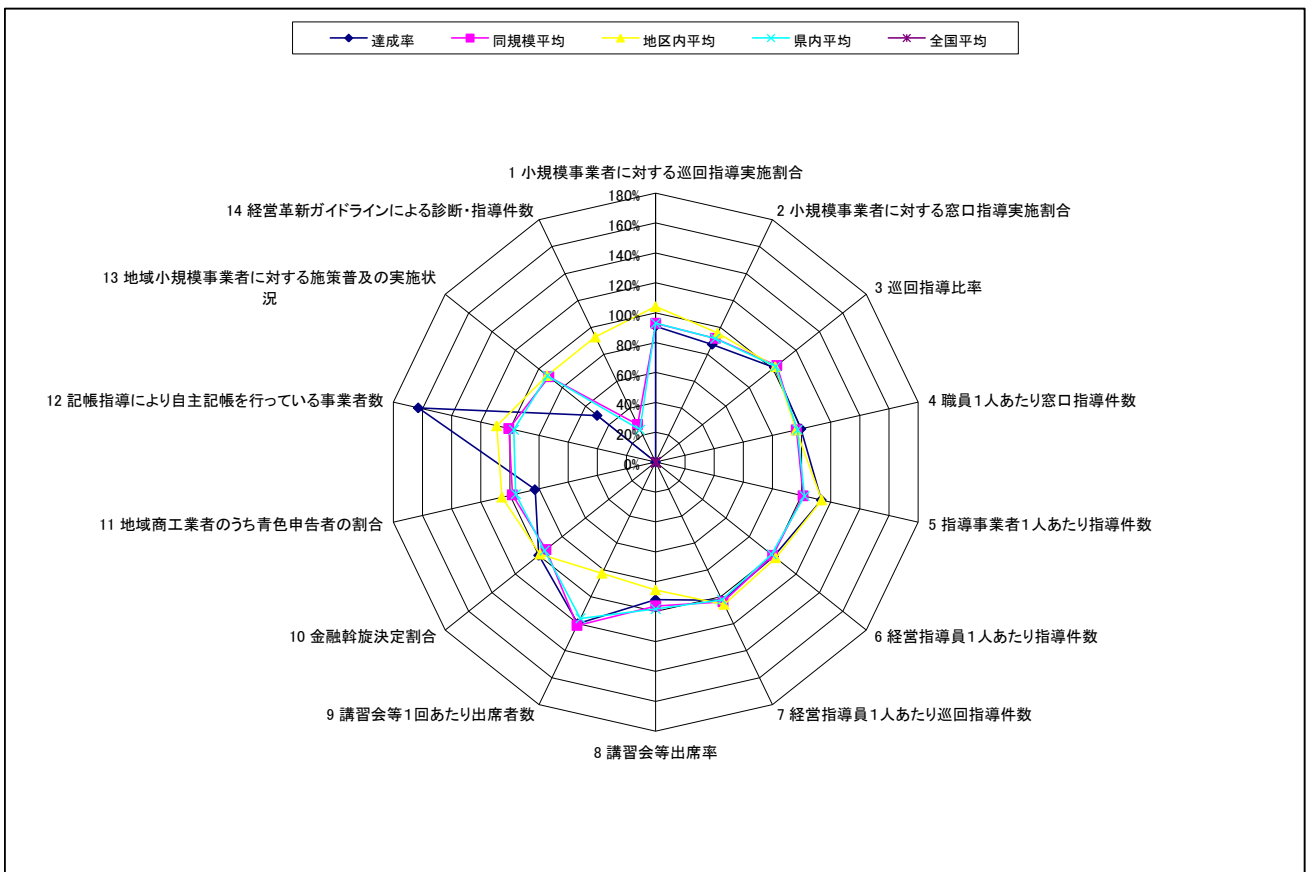
入力担当者（評価者）のコメント欄	
(1) 継続・見直しの今後の展開及び方向性 昨年度は実験的に桜山のライトアップを図った。その結果は皆さんから好評を得た。	(2) 廃止・完了の今後の展開及び方向性

今後の事業実施により期待される成果	2010年度は、本格的常設の桜山ライトアップ事業が出来そうである。群馬県と藤岡市にそれぞれ、補助金の要望を行っている。
-------------------	---

事業区分 1 経営指導関連事業

3621 藤岡市鬼石

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
1	1 小規模事業者に対する巡回指導実施割合	91%	93%	104%	93%	0%	
	2 小規模事業者に対する窓口指導実施割合	87%	92%	96%	92%	0%	
	3 巡回指導比率	102%	104%	102%	103%	0%	
	4 職員1人あたり窓口指導件数	100%	97%	96%	97%	0%	
	5 指導事業者1人あたり指導件数	114%	101%	114%	102%	0%	
	6 経営指導員1人あたり指導件数	101%	100%	103%	99%	0%	
	7 経営指導員1人あたり巡回指導件数	103%	104%	106%	102%	0%	
	8 講習会等出席率	92%	96%	86%	98%	0%	
	9 講習会等1回あたり出席者数	120%	121%	83%	116%	0%	
	10 金融幹旋決定割合	100%	94%	99%	95%	0%	
	11 地域商工業者のうち青色申告者の割合	83%	98%	105%	96%	0%	
	12 記帳指導により自主記帳を行っている事業者数	163%	101%	109%	97%	0%	
	13 地域小規模事業者に対する施策普及の実施状況	50%	91%	93%	93%	0%	
	14 経営革新ガイドラインによる診断・指導件数	0%	28%	93%	24%	0%	
合計	平均	93.2%	94.3%	99.1%	93.4%	0.0%	



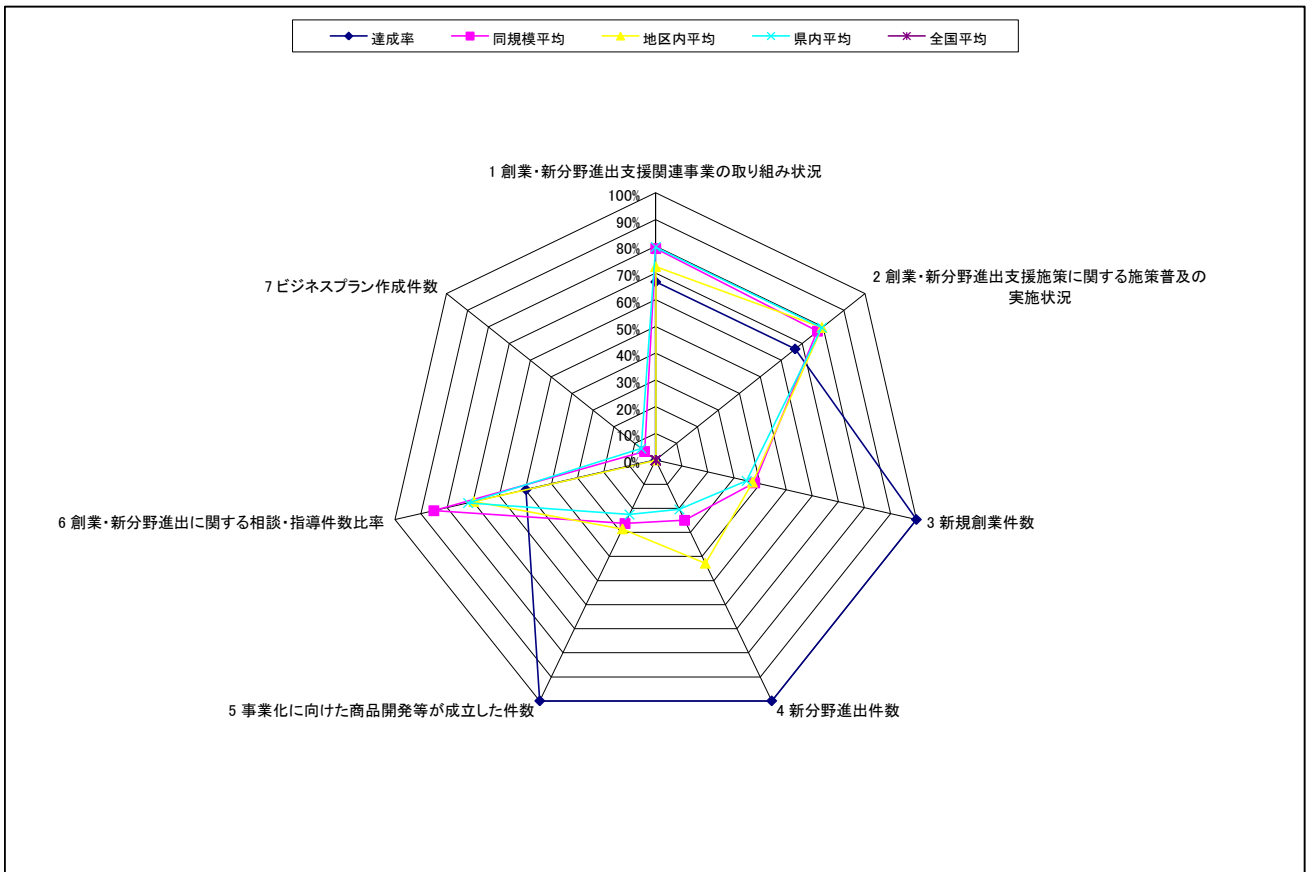
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 2 創業・新分野進出支援関連事業

3621 藤岡市鬼石

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
2	1 創業・新分野進出支援関連事業の取り組み状況	67%	79%	72%	80%	0%	
	2 創業・新分野進出支援施策に関する施策普及の実施状況	67%	77%	80%	79%	0%	
	3 新規創業件数	100%	38%	37%	35%	0%	
	4 新分野進出件数	100%	25%	43%	20%	0%	
	5 事業化に向けた商品開発等が成立した件数	100%	26%	29%	23%	0%	
	6 創業・新分野進出に関する相談・指導件数比率	50%	85%	70%	72%	0%	
	7 ビジネスプラン作成件数	0%	5%	0%	7%	0%	
合計	平均	69.0%	48.0%	47.2%	45.1%	0.0%	



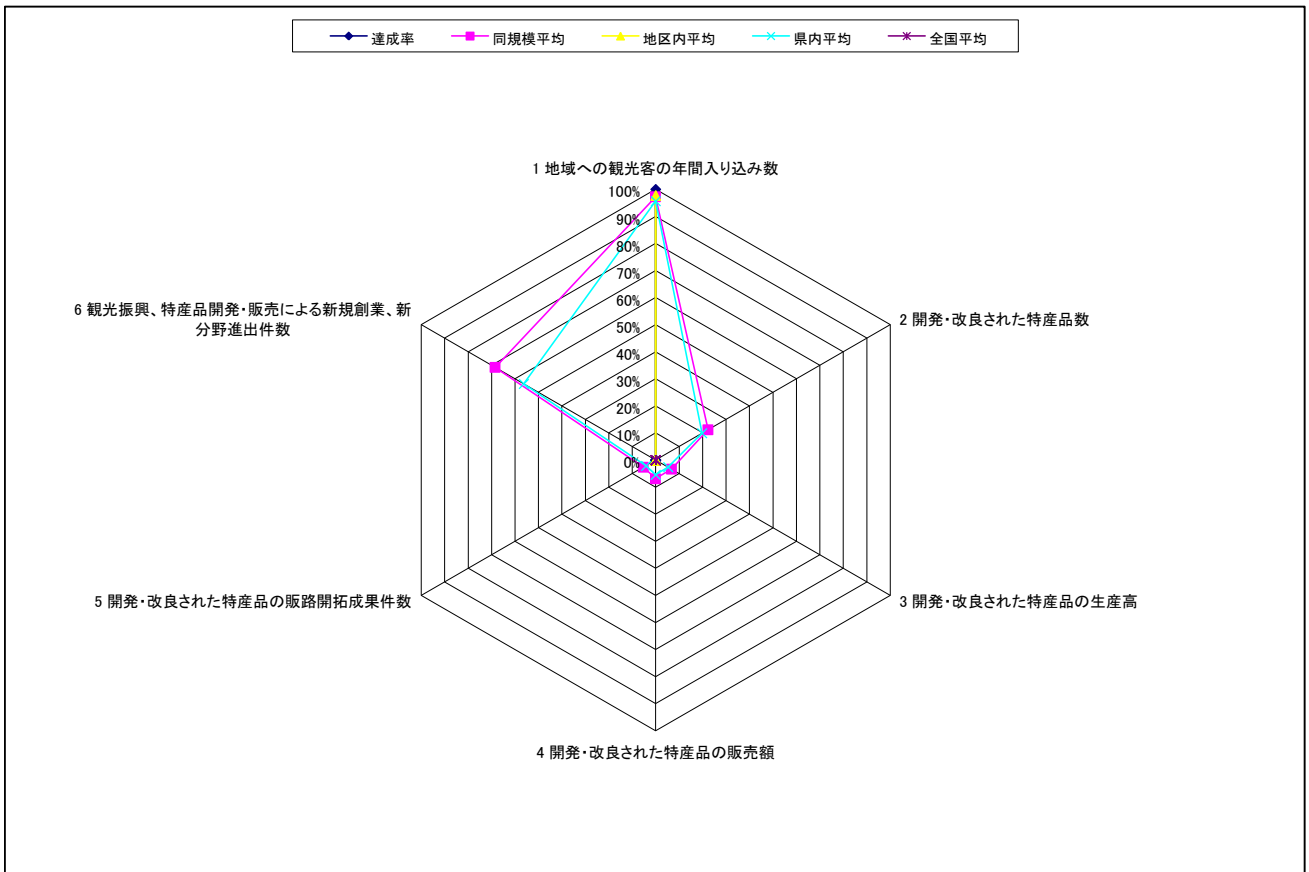
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 5 特産品関連事業

3621 藤岡市鬼石

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
5	1 地域への観光客の年間入り込み数	100%	97%	98%	96%	0%	
	2 開発・改良された特産品数	0%	22%	0%	20%	0%	
	3 開発・改良された特産品の生産高	0%	7%	0%	5%	0%	
	4 開発・改良された特産品の販売額	0%	7%	0%	5%	0%	
	5 開発・改良された特産品の販路開拓成果件数	0%	5%	0%	4%	0%	
	6 観光振興、特産品開発・販売による新規創業、新分野進出件数	0%	68%	0%	56%	0%	
合計	平均	16.7%	34.5%	16.3%	31.1%	0.0%	



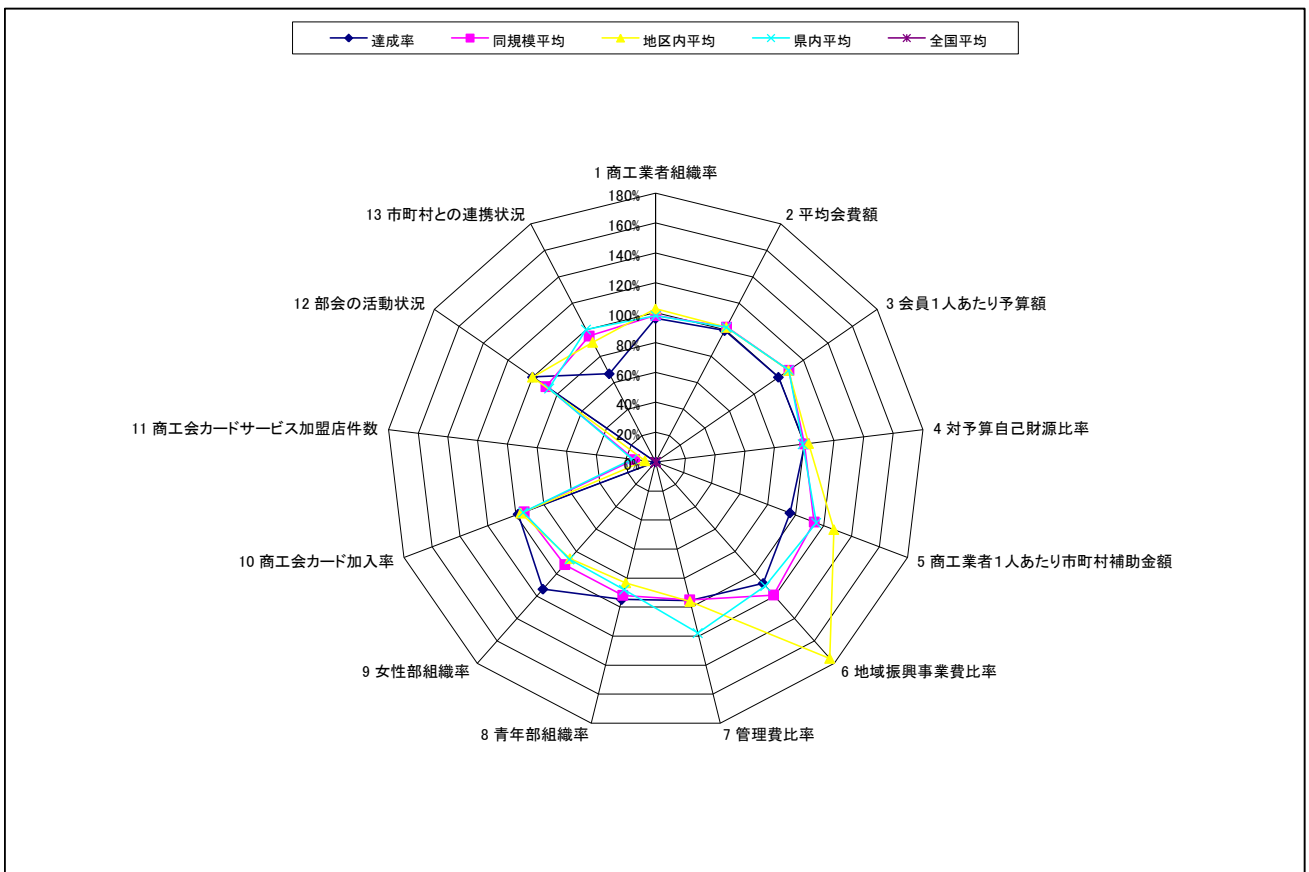
自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください

事業区分 8 組織基盤強化関連事業

3621 藤岡市鬼石

事業区分	統一指標	達成率	同規模平均	地区内平均	県内平均	全国平均	予備項目
8	1 商工業者組織率	96%	98%	103%	98%	0%	
	2 平均会費額	99%	102%	102%	102%	0%	
	3 会員1人あたり予算額	100%	108%	108%	108%	0%	
	4 対予算自己財源比率	100%	100%	103%	99%	0%	
	5 商工業者1人あたり市町村補助金額	96%	113%	127%	115%	0%	
	6 地域振興事業費比率	108%	119%	176%	111%	0%	
	7 管理費比率	96%	95%	96%	118%	0%	
	8 青年部組織率	95%	92%	83%	88%	0%	
	9 女性部組織率	114%	92%	86%	87%	0%	
	10 商工会カード加入率	98%	94%	96%	95%	0%	
	11 商工会カードサービス加盟店件数	0%	14%	7%	16%	0%	
	12 部会の活動状況	100%	89%	100%	87%	0%	
	13 市町村との連携状況	67%	95%	90%	100%	0%	
合計	平均	89.9%	93.2%	98.3%	94.1%	0.0%	



自己評価コメント欄

注目すべき実績または、今後の重点課題項をご記入ください
